

C O N T E N T S

| | |
|--------------------|----|
| ● ごあいさつ | 1 |
| ● 経営方針 | 2 |
| ● 事業の概況 | 3 |
| ● 当行の考え方 | 5 |
| ● 金融円滑化の取組み | 10 |
| ● 金融仲介機能の発揮のための取組み | 12 |
| ● 中小企業の経営改善のための取組み | 14 |
| ● 地域の活性化のための取組み | 18 |
| ● 社会貢献への取組み | 21 |
| ● 金融犯罪防止への取組み | 22 |
| ● 業務のご案内 | 23 |
| ● 手数料のご案内 | 29 |
| ● 店舗・ATMのご案内 | 31 |
| ● 組織 | 32 |
| ● 役員 | 33 |
| ● 沿革、従業員 | 34 |
| ● 資料編 | 35 |
| 株式の状況 | 36 |
| 主要な経営指標等の推移 | 37 |
| 財務諸表 | 38 |
| 損益の状況 | 47 |
| 預金 | 51 |
| 貸出金 | 53 |
| 証券業務 | 56 |
| 時価等情報 | 58 |
| 国際業務、内国為替 | 60 |
| 自己資本の充実の状況 | 61 |
| 報酬等に関する開示事項 | 71 |
| ● 開示項目索引 | 73 |

当行の概要

創立 1951年6月
商号 株式会社福岡中央銀行
(THE FUKUOKA CHUO BANK, LTD.)
本店所在地 福岡市中央区大名二丁目12番1号
資本金 25億円
預金 4,767億円(譲渡性預金を含む)
貸出金 3,764億円
従業員 481名(男性320名、女性161名)
店舗数 41店舗(本支店39・出張所2)
株式上場 福岡証券取引所(1968年3月)
(2019年3月31日現在)

本冊子は銀行法第21条に基づいて2019年3月期の業務および財産の状況を説明する資料です。



福岡中央銀行 本店

シンボルマーク



福岡中央銀行の中央「Chuo」、そしてくらし
の核「Core」の頭文字Cを基本ベースに用
いました。

また、C&C(Community & Customer)
志向をめざす銀行として、Cの中に、信頼、親
しみ、挑戦をも表現しております。

内側のエレメントは核と信頼を象徴し、外側
の広がるエレメントは核から発せられる豊か
なエネルギーを表しております。また、斜め
60度の鋭敏な切り口でマークに動きを与
え、活動性をシンボライズしております。

ごあいさつ



皆さま方には、平素より私ども福岡中央銀行を格別にお引き立ていただきまして誠にありがとうございます。

当行は福岡県内を営業地盤とし、地域社会とともに発展することを経営理念に掲げ、地域金融機関としての使命を果たすとともに、堅実経営のもと着実に業務を拡大してまいりました。

これもひとえに、皆さま方の永年にわたるご支援の賜と心から感謝いたしております。

私ども福岡中央銀行は「この街でごいっしょに」の精神のもと、地域の皆さまとのふれあいを大切に、さらに、地域になくてはならない銀行をめざして、役職員一同、総力を結集してまいります。

今後とも一層のご支援・ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

この「福岡中央銀行のご案内」が皆さま方に、当行をより深くご理解いただくためのご参考になれば幸いに存じます。

2019年7月

取締役頭取 古村 至朗